

科目名	フォトアートワークB	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	前期
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	60	作成者	山口晴久

**【科目の到達目標】**

自分自身の売り込みツールである「ポートフォリオ」の作成

**【科目の概要】**

雑誌模写や創作活動による作品作り

**【授業計画】**

90分/コマ

- 1 2 創作準備
- 3 4 撮影; テーマ「スプリングコート」
  
- 5 6 創作準備
- 7 8 撮影; テーマ「ピアス」
  
- 9 10 創作準備
- 11 12 撮影; テーマ「シューズ」
  
- 13 14 創作準備
- 15 16 撮影; テーマ「帽子」
  
- 17 18 創作準備
- 19 20 撮影; テーマ「自由」
  
- 21 22 創作準備
- 23 24 撮影; テーマ「自由」
  
- 25 26 創作準備
- 27 28 撮影; テーマ「自由」
  
- 29 30 期末考査

**【成績評価方法】**

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

プリント配布

**【教材・教具】**

撮影機材一式・筆記用具

科目名	フォトアートワーク C	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	通年
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	120	作成者	山口晴久・岩田賢彦

## 【科目の到達目標】

写真における最も基本的なモチーフであるポートレイトを基に、撮影に際して各自の技法や表現方法を確立させることを目標にする。

## 【科目の概要】

撮影に必要なライティング、アングル、画面構成などの基本要素の考え方、手法に対して個性的な表現を実習を通して模索する。

## 【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1・2	ポートレイトの基本確認1 (基本のライティングパターン4種、バリエーション2種)	31・32 イメージと照明
3・4	インドアでの自然光管理 (安定した屋内自然光の見方)	33・34 イメージと演出
5・6	アウトドアでの自然光管理 ) (ロケでの光の見方と背景の管理)	35・36 ロケーションイメージ①
7・8	ポートレイトの基本確認2 (ヘッドポジションとカメラアングル)	37・38 ロケーションイメージ②
9・10	ポートレイトの基本確認3 (ヘッドポジションとカメラアングル)	39・40 屋内イメージと演出①
11・12	ライティングの基本確認1 (光源の理解と光の質)	41・42 屋内イメージと演出②
13・14	ライティングの基本確認2 (1灯ライティングによる光のグラデーション)	43・44 卒業作品撮影本番
15・16	ライティングの基本確認3 (3灯ライティングによる光のグラデーション)	45・46 作品レタッチ①
17・18	撮影時の露出と色管理 (露出計とグレーカードを使用した管理)	47・48 作品レタッチ②
19・20	スタジオ実習 (三分身でのローキー撮影)	49・50 プリント① 仮プリント:色調整
21・22	スタジオ実習 (半身でのハイキー撮影)	51・52 プリント② プリント本番
23・24	スタジオ実習) (半身での切り抜き用撮影)	53・54 フレームと作品
25・26	スタジオ実習 (全身での切り抜き用撮影)	55・56 展示準備① 展示小物制作
27・28	浅い被写界深度でのポートレイト撮影	57・58 展示準備② 展示設営
29・30	試験	59・60 総評

## 【成績評価方法】

提出課題の評価 60%、 期末試験 30% 授業態度 10%

## 【教科書・参考書】

プリント配布

## 【教材・教具】

カメラ・パソコン・撮影機材一式・撮影備品

科目名	フォトビデオ演習A	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	昼間
コース	スタイリングフォトコース		前期7回・前期7回
学年	3年	授業形態	
時間数	44	作成者	田中圭祐・河合璃奈

**【科目の到達目標】**

スチールカメラ(一眼レフ・ミラーレスカメラ)を使った動画撮影と映像編集が出来、テーマに基づいた企画設計、動画制作が出来る。

**【科目の概要】**

スチールカメラ(一眼レフ・ミラーレスカメラ)とビデオカメラの違いを理解し、スチールカメラのムービーの特徴を活かし動画を作成し、写真的動画表現が出来るテクニックを修得

**【授業計画】**

90分/コマ	前期	後期
1 2	動画の基礎知識の復習	15 16 短編動画の制作1 コンセプト決め 素材集め
3 4	編集の復習	17 18 短編動画の制作2 編集
5 6	一眼ムービーで出来ることを修得 素材撮影	19 20 短編動画の制作3 仕上げ～講評～
7 8	簡単な仕上げまで ～編集～	21 22 卒業動画制作 コンセプト決め 素材集め
9 10	コンセプト作成、動画制作1	23 24 イメージ動画制作1 撮影～編集1
11 12	動画制作2 編集	25 26 イメージ動画制作2 編集2
13 14	仕上げ～講評～	27 28 イメージ動画制作3 仕上げ～最終講評～

**【成績評価方法】**

提出物評価80% 授業態度20%

**【教科書・参考書】**

プリントを配布

**【教材・教具】**

筆記用具 外付けハードディスク等記録媒体 カメラ機材(メディア含む)

科目名	フォトクリエイトⅢ	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	前期
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	60	作成者	大橋真理

**【科目の到達目標】**

フォトグラファーがクライアントの意向に沿った質感や素材感を表現するためにはロケーションや時間、機材などの撮影計画が大切です。本科目では屋外ロケーションにおける実践撮影を繰り返し返す中でディテールや色の表現の幅を広げていただきます。

**【科目の概要】**

ディレクターイメージの再現を屋外ロケーションで実現させるためには光線状態や背景処理を瞬時に判断するスキルが必要です。現場での撮影位置やライトやレフ版の有効利用を実践撮影の中で、しっかりと習得しましょう。

**【授業計画】**

90分/コマ

- 1・2 プレタ作品制作Ⅰ テーマ・イメージ ラフ提案
- 3・4 イメージからの準備① スタイリング・背景の構成
- 5・6 イメージからの準備② イメージチェック
- 7・8 撮影実習 テスト撮影① 照明チェック
- 9・10 撮影実習 テスト撮影② モデルでのテスト撮影
- 11・12 撮影実習 撮影本番
- 13・14 プレタ作品制作Ⅱ テーマ・イメージ ラフ提案
- 15・16 イメージからの準備① スタイリング・背景の構成
- 17・18 イメージからの準備② イメージチェック
- 19・20 撮影実習 テスト撮影① 照明チェック
- 21・22 撮影実習 テスト撮影② ロケーションチェック
- 23・24 撮影実習 テスト撮影③ モデルでのテスト撮影1
- 25・26 撮影実習 テスト撮影④ モデルでのテスト撮影2
- 27・28 撮影実習 撮影本番
- 29・30 考察・テスト

**【成績評価方法】**

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

**【教材・教具】**

科目名	フォトアートワークA	整理番号	
学科	スタイリングフォト 学科	期	通年
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 40% 実習 60%
時間数	120	作成者	窪山 洋子

**【科目の到達目標】**

フォトグラファーが営業するにあたり、WebサイトやPDFでのやり取りが増える一方、作品をブックにまとめたポートフォリオはいまだに有効的なプレゼンテーション方法である。本科目では、作品のプレゼンテーションに必要な基礎知識を学ぶことで自分の作品に合った最適な見せ方、伝え方を習得する。

**【科目の概要】**

フォトグラファーとして作品をアピールするためのポートフォリオブックや展示作品は、定型フォーマットがなく自由である一方、「見やすさ」という点では一定の法則がある。初見の人にも「印象に残る作品」を目指し、理論と実践、そして講評を繰り返すことで、作品のブラッシュアップとプレゼンテーションスキルを高める。

**【授業計画】**

90分/コマ

- 1・2 講義 ポートフォリオブックの種類とそれぞれの特徴
- 3・4 講義 ポートフォリオブックの編集とレイアウトのポイント
- 5・6 ポートフォリオブック制作 実習①
- 7・8 ポートフォリオブック制作 実習②
- 9・10 中間発表  
講義 ポートフォリオブックの紙選びとCVの作成
- 11・12 ポートフォリオブック制作 実習③
- 13・14 ポートフォリオブック制作 実習④
- 15・16 ポートフォリオブック プレゼンテーション・講評
- 17・18 講義 多様化する作品の見せ方
- 19・20 講義 額装の役割と種類、作品加工
- 21・22 実習 額装の基礎: マット制作
- 23・24 講義 作品展示におけるサイズとレイアウト
- 25・26 実習 ギャラリー・美術館めぐり
- 27・28 実習 ギャラリーでの展示実習
- 29・30 作品のプレゼンテーション・講評

**【成績評価方法】**

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

デビッド・ディーン、『美術館・博物館の展示 理論から実践まで』、丸善株式会社、2004/3  
国内外の写真集(主にポートレートやファッション写真)  
ファッション関連の動画(Youtube、DVD等)

**【教材・教具】**

PC 投影モニターTV 配布レジュメ プリンター プリント用紙 ポートフォリオブック 額装用品

科目名	クリエイトWEB	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	前期
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	60	作成者	山崎 裕二

## 【科目の到達目標】

デジタルデータの編集や加工のテクニックの応用を修得する。

## 【科目の概要】

撮影した画像を任意のイメージに加工、編集するテクニックを演習しながら解説する。

## 【授業計画】

90分/コマ

- |    |    |              |
|----|----|--------------|
| 1  | 2  | フォトタッチテクニック① |
| 3  | 4  | フォトタッチテクニック② |
| 5  | 6  | フォトタッチテクニック③ |
| 7  | 8  | イメージフォト制作①   |
| 9  | 10 | イメージフォト制作②   |
| 11 | 12 | イメージフォト制作③   |
| 13 | 14 | イメージフォト制作④   |
| 15 | 16 | イメージフォト制作⑤   |
| 17 | 18 | ファッションフォト制作① |
| 19 | 20 | ファッションフォト制作② |
| 21 | 22 | ファッションフォト制作③ |
| 23 | 24 | ファッションフォト制作④ |
| 25 | 26 | ファッションフォト制作⑤ |
| 27 | 28 | まとめ          |
| 29 | 30 | テスト          |

## 【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

## 【教科書・参考書】

## 【教材・教具】

科目名	デジタルワークⅡ	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	前期
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	30	作成者	清水 優子

## 【科目の到達目標】

メディア関係を目指すために必要な広告やカタログなどをデザインで表現して伝えるテクニックを修得する  
素材を加工しグラフィックデザインでクリエイションを伸ばす

## 【科目の概要】

いろいろな業界でSNSの活用が進んでいる中で注目度の高い表現方法や情報発信方法が重視される時代に  
通用するテクニックを指導する

## 【授業計画】

90分/コマ

- 1 メディア広告とは
- 2 メディア広告制作① テーマと意味性
- 3 メディア広告制作② デザインラフ・素材制作
- 4 メディア広告制作③ デザイン制作
- 5 メディア広告制作④ デザイン制作
- 6 メディア広告制作⑤ 完成・プレゼンテーション
- 7 ビジュアルデザイン① 表現方法とテクニック
- 8 ビジュアルデザイン② テーマと分析
- 9 ビジュアルデザイン③ デザイン制作
- 10 ビジュアルデザイン④ デザイン制作
- 11 ビジュアルデザイン⑤ デザイン制作
- 12 ビジュアルデザイン⑥ プレゼンテーション
- 13 ファッションとデザイン①
- 14 ファッションとデザイン②
- 15 前期末試験

## 【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

## 【教科書・参考書】

プリント配布

## 【教材・教具】

パソコン・Adobeソフト

科目名	フォトデザインA	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	前期
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	30	作成者	野田 光晴

**【科目の到達目標】**

写真を用いたグラフィック作品、冊子が作成できる。

**【科目の概要】**

当科目では写真を撮影するだけでなく、写真を用いたグラフィック作品や冊子を制作できるようになることで、従来のフォトグラファーの枠を超えたスキルを習得する。

**【授業計画】**

90分/コマ

- 1 グラフィック、画像処理の基本復習
- 2 グラフィック演習1: 色彩
- 3 グラフィック演習2: 形態
- 4 グラフィック演習3: 文字
- 5 グラフィック演習4: まとめ課題
- 6 描画演習1: ペンツール、ブラシツール
- 7 描画演習2: 立体表現
- 8 描画演習3: 写真を使ったグラフィック課題
- 9 描画演習4: 写真を使ったグラフィック課題
- 10 エディトリアル演習1: アドビインデザイン
- 11 エディトリアル演習2: 冊子デザイン
- 12 エディトリアル演習3: 冊子デザイン
- 13 エディトリアル演習4: 冊子デザイン
- 14 まとめ
- 15 試験

**【成績評価方法】**

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

**【教材・教具】**

科目名	英会話Ⅱ	整理番号	
学科	スタイリングフォト学科	期	前期
コース	スタイリングフォトコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 10% 実習 90%
時間数	30	作成者	小川 彩美

**【科目の到達目標】**

3年次末のオーストリア留学に向けて、現地での授業において、積極的にコミュニケーションを取るために英語を習得する。

**【科目の概要】**

海外の人と臆することなく話せるように、ペアワークを中心に会話練習を行う。プレゼンテーションを入れ、人前で自分の思っていること・自分の作品について英語で話す練習をする。

**【授業計画】**

90分/コマ

- 1 去年度の復習・メールのやり取り
- 2 去年度の復習
- 3 旅行会話
- 4 旅行会話
- 5 旅行会話
- 6 世界で起こっているニュースについて
- 7 他己紹介
- 8 写真の表現
- 9 写真の表現
- 10 自分の作品紹介1
- 11 自分の作品紹介2
- 12 自分の作品紹介3
- 13 自分の作品紹介4
- 14 総まとめ
- 15 期末試験

**【成績評価方法】**

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

**【教材・教具】**